

平成 27 年 第 10 回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 平成 27 年 10 月 22 日（木） 午後 1 時
- 2 招集場所 大河原町役場 議員執務室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員長、一盃森広志委員（職務代行者）、丹羽宜博委員、吉田いづみ委員、齋一志教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 尾形 彰、生涯学習課長 鈴木邦弘、学校教育専門監 千葉 英一
- 5 開 会 午後 1 時
- 6 平成 27 年第 9 回教育委員会定例会会議録の承認について
舟山委員長 （委員全員に諮って）承認する。
齋教育長、吉田委員 署名。
- 7 平成 27 年第 10 回教育委員会定例会会議録署名の委員指名について
舟山委員長 | 一盃森委員、舟山委員長を指名する。
- 8 教育長報告
なし
- 9 議 事
なし
- 10 その他
 - (1) 教育長報告
(説明者：齋教育長)
資料は別紙資料である。
I 大河原町内 各小・中学校の主な動き
 - 1 大河原小学校
 - (1) 宮城県「第 1 回算数チャレンジ大会」 大河原小学校チーム 初代チャンピオン
150 満点中
第 1 位 125 点 大河原小学校
第 2 位 105 点 矢本東小学校

第3位 95点 白石第二小学校

受賞した生徒は自信につながり、積極的に学校活動へ参加するようになった。

2 大河原南小学校

5年生「さんさしぐれ」の練習 民謡協会の指導 イギリス交流で発表予定

4年生 合唱の練習 つくしの会 細淵先生の指導

3 金ヶ瀬小学校

全国学力学習状況調査の結果から

<学力向上の具体策>

授業改善 国語 意図的に話し合いの場を設定

算数 自力解決できる場を設定

4 大河原中学校

新人戦活躍

町民健康まつり 会場提供に感謝・準備後片付けサッカー部員大活躍

5 金ヶ瀬中学校

新人戦活躍

9月9日 指導主事訪問 音楽の発表 素晴らしい

いじめ問題の話し合い 真剣ですばらしかった

II 町民健康まつり

1 大河原中学校・金ヶ瀬中学校吹奏楽部の素晴らしい演奏

2 注目を集めた大河原小学校の鼓笛隊

3 部活対抗リレー

4 初公開のさくらっき体操 青年会が作詞作曲し初披露

5 小学生も一緒に踊った大河原音頭

6 6チームも出場、職場対抗リレー教員チーム

III 特別警報発表時の対応

1 「特別警報」は、すでに災害が発表している状況である

2 「警報」の段階で、休校、授業打ち切り等の判断をすべき

IV 初任者層研修会

10月14日 大河原小学校 交流を深める機会に

V 子ども短歌・俳句・川柳 表彰式

10月18日 10:00 中央公民館 学校の授業だけでなく日本文化に触れる良い機会

VI 学校における色覚検査に関する見解について

現在は色覚検査を行っていない。今回法改正により努力義務になった。

昔は検査していたが、差別やいじめの発端になり取りやめとなった経緯がある。
色覚異常が分からないで就職してから分かたりするケースもあり、対応が必要と考える。
文科省では小学校下学年で実施をと通知しているが、小学校高学年で実施をと考えている。

Ⅶ 「みやぎ子どもの心のケアハウス」について H28 大河原町実施予定

不登校傾向の児童生徒の居場所づくり。県内初の試み。

1 目的

東日本大震災の影響によって、心的リスクや学習継続困難な要因を抱える児童生徒に対し、適切な支援をすることによって、児童生徒の健全育成に寄与する。

2 事業期間

平成 28 年度～平成 32 年度まで（5 年間限定）

3 人員

- | | |
|------------------|-----|
| ① スーパーバイザー | 1 名 |
| ② 適応サポートコーディネーター | 1 名 |
| ③ 学び支援コーディネーター | 1 名 |
| ④ 心サポートコーディネーター | 1 名 |
| ⑤ 事務職員 | 1 名 |

4 場所 町内の施設借用

Ⅷ 教育現場における「P4C」活用について ハワイ大学

円座での対話

毛糸のボールを持った人だけ話することができる

話したくなければパスをする

人の話を否定してはいけない

Ⅸ 管内教育長会議から

<菅原 大河原教育事務所長から>

1 角田市 佐山富夫教育長 就任

2 平成 27 年度全国学力・学習調査結果について

管内 2 市 7 町学力大変すばらしく、指導の先生方に感謝したいとの話

3 校長・教頭・主幹教諭候補者選考について

4 人事について

交流人事、女性管理職、主幹教諭計画的配置 等

5 学校職員異動個人調書について

校長との話し合いの時間を確保

6 教職員の事故防止 機会あるごとに指導すること

交通事故防止、体罰禁止、ハラスメント防止、信用失墜行為の禁止、金銭に絡む事故防止

7 その他

不登校対策関連事業

訪問指導員の派遣、自立支援事業、スクールソーシャルワーカーの配置

(質 疑)

丹羽委員	色覚検査については、高学年からでよろしいのではないかと。
舟山委員長	実業高校でも今は色覚に障害があっても入学できる。
吉田委員	求人もほとんど支障はない状況だと思う。本人に自覚させ恐れることはないと思うことが大事。眼科の先生も、これは個性なので 10 人に一人はいるし、検査はした方がよいと言っていた。
舟山委員長	健康まつりお疲れ様でした。残念なのはさくらっきー体操。さくらっきーが会場の中央にいて、子供たちが集まってしまっていて青年会の体操が後ろになり見えなくなった。立ち位置も前にした方がよかったと思う。
一盃森委員	色覚検査はした方がよいし、先生方も配慮して対応できる。 それから、つくしの会の町民憲章の歌、屋外でよく聞こえない人もいたので、屋内で発表の場を設けてほしい。合唱曲として作られていて音域も高いので、みんなが歌えるような（音域の）歌を考えると良いのではないかと。
齋教育長	来年度のクロスカントリー大会開催はできるのか。この時期の目標にしている人も多い。 来年度 11 月 23 日は金ヶ瀬との合併 60 周年にあたる。日程の話もあるが必ずやるという方向であるということは確認している。

1 1 各課長報告

(説明者：教育総務課長、生涯学習課長)

11 月の行事予定を説明申し上げる。別紙資料である。

1 2 次回教育委員会の開催日程について

舟山委員長 | 次回の定例会は、平成 27 年 11 月 27 日（金）午後 2 時から開会する。

1 3 閉会宣言 午後 2 時 26 分

平成 27 年 11 月 27 日

署名委員

署名委員